

## 2. 競技本部執行方針（案）

昨年度の競技本部各事業も選手および関係各位のご理解ご協力を頂き、運営も軌道に乗り無事終了することができました。

今年度は「組織強化」と「各事業の充実」を目指し、ボード、フリースタイルを交え大きくなった競技本部という立場で、選手強化および競技力向上の普及発展に努力致します。

選手、指導者の強化対策について

- ・ ジュニア強化については、現在進行している選手強化対策と平行してアルペン、クロカン、スノーボード、フリースタイルの4部門において「発掘・育成強化・指導者への道」を考慮しながら、長期育成強化計画をスタートさせます。
- ・ 一般強化の中で、国体については単年度強化とし、集中的に取り組み県民の期待に応えていきます。
- ・ 地域指導者の育成強化を、現行の地域指導者と連携し進めます。

創意と工夫で魅力ある大会運営について

- ・ リザルトシステムの充実を進め、ポイントリストの切り替えを1月末とし、2月よりNo2を採用いたします。
- ・ クラブチームの活性化のため、クロカン、アルペン選手権を同時開催といたします。
- ・ スノーボード、フリースタイルの大会はジュニア、一般クラスを細分化し気軽に参加できるようにいたします。
- ・ マスターズ大会を見直し、生涯スポーツという観点で運営いたします。更に県選手権大会にも50歳以上のクラスを新設いたします。
- ・ 専門委員の資質の向上を図り、各競技会の充実に努めます。

専門委員会の充実と専門委員の資質向上について

- ・ 加盟、所属団体の理解を得て専門委員を増やし、セミナー等で競技運営力の向上を図ります。
- ・ 各種専門委員会を活性化し、その充実に努めます。

多様化するニーズについて

- ・ ノルディックは歩くスキー、級別テスト等競技以外での普及発展に努めます。
- ・ スノーボードは級別テスト、指導員検定会、研修会等の充実に努めます。
- ・ フリースタイルはSAJポイントの高い選手が生まれています。選手の強化を更に図りながら、SAJ・B級公認神奈川県大会も開催していきます。

参加選手が気軽に、楽しく、厳しく戦える競技会の運営について

- ・ アルペン、クロカン、スノーボード、フリースタイルの4部門で充実した楽しい競技会が運営できるよう各部連携をはかり、全力をつくします。